

# 組合からの発信 く年頭のご挨拶く



大阪木材工場団地協同組合  
理事長 浦本 雅史

新年明けましておめでとうございます。皆様方には、新しい年をつつがなくお迎えのこととお慶び申し上げます。平素は、大阪木材工場団地協同組合の事業運営に格別のご支援を賜り、心よりお礼申し上げます。

さて、国内景気の状態ですが、中小企業にとりましては実質的な景気回復が実感されないのが共通した認識といわれており、是非本年は、安倍晋三首相が新たに打ち出された「新・三本の矢」といわれる成長戦略実現のメッセージ「強い経済」「子育て支援」「社会保障の充実」に向けた着実な施策の実行により、多くの人が実感できる景気回復が望まれるところです。

私共の協同組合では、本年も2014中期ビジョンで掲げられた「働く人の満足度が高い団地」「災害に強い団地」「次世代が輝く団地」「地域に貢献する団地」という四つの大きな目標を基本にして、引き続き新たな事業の企画や、環境変化等に対応するための各種事業の見直し及び組合BCP（事業継続計画）策定を行っているところです。

また、昨年11月に着工した「汚水処理場跡地再開発工事」もその一環とした取り組みであり、初夏を予定している工事完了後は新たな事業用地ができることとなり、こういった一連の取り組みが将来の工場団地活性化と付加価値向上に必ずつながるものと考えています。



堺市長  
竹山 修身

明けましておめでとうございます。大阪木材工場団地協同組合の皆様におかれましては、新しい年の始まりを健やかに迎えのことと心からお慶び申し上げます。また旧年中は、堺市政の各般にわたり格別のご理解とご協力を賜り、厚くお礼申し上げます。

貴組合におかれましては、昭和37年の設立以来、共同施設の整備や視察研修など組合員企業の活性化に向けて積極的に取り組んで来られました。平成26年度以降は、「2014中期ビジョン」の方針に基づき、「災害に強い団地」「次世代が輝く団地」「地域に貢献する団地」等の実現に向け着実に取り組まれ、産業が元気なエリアとして市の内外から注目されています。さらに、「みはら区民まつり」へのご参画などを通じて、地域とのつながりを深められ、まちの活力の向上に

もご尽力を賜っております。

浦本理事長をはじめ、歴代役員ならびに組合員の皆様のご努力に、心から敬意を表する次第でございます。現在本市では、堺市マスタープランに掲げた「堺3つの挑戦」のひとつである「匠の技が生きるまち堺・低炭素社会への挑戦」をテーマに、「ものづく

り」を中心とした地域産業の振興に積極的に取り組んでおります。そうした中、貴組合の皆様をはじめ市内企業の活発な生産活動により、平成25年の製造品出荷額は約3.5兆円にのぼり、大阪府を抜いて政令市中第3位となりました。

このような本市産業活動の勢いに一層弾みをつけるため、昨年4月には「堺市ものづくり投資促進条例」を施行し、本市に根ざした投資の誘導を促進するとともに、工場等の操業

皆様方におかれましては、本年も協同組合並びに美原団地協議会の運営に変わらぬご理解とご協力をいただくようお願い申し上げます。

結びとして、本年が皆様方にとりまして、実り多き年となりますとともに、益々のご健勝とご繁栄をご祈念申し上げます。新年のご挨拶とさせていただきます。

環境の改善を支援し、企業と住環境の調和に取り組むなど、本市における「ものづくり」の持続的な発展に努めてまいります。

さらに、堺が有する豊かな歴史文化の魅力を広く発信するため、百舌鳥・古市古墳群の世界文化遺産登録につきましても、今年こそ国内推薦を獲得できるよう、全力で取り組んでいるところです。

今まで以上に、市内外での機運醸成が重要となりますので、皆様には、より一層のご支援、ご協力を賜りますよう、よろしくお願ひ申し上げます。結びにあたりまして、本年が皆様にとりまして健康で幸多き一年となりますとともに、大阪木材工場団地協同組合並びに組合員企業各位の益々のご繁栄を祈念申し上げます。年頭のご挨拶とさせていただきます。

